

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
760	畜産振興事務経費		01	一般会計	
			06	農林業費	
43	伊賀ブランドの価値を高め、売り出す		01	農業費	
			08	畜産業費	
		阿山産業建設課	101	畜産振興事務経費	
担当者氏名	服部 伊久夫	連絡先	43-1544	細々目	01 畜産振興事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	和牛肥育組合及び養豚組合、組合員	和牛肥育組合及び養豚組合の活動を支援し優良素牛、優良種豚の導入を進め組合の振興に資する。
本年度事業内容	和牛肥育組合――保健衛生対策補助、振興補助金、素牛導入助成 養豚組合――保健衛生対策補助、振興補助金、種豚導入助成	
開始年度	平成 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等		支所関係補助金交付要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	1,439	1,896	1,896
委託料			
補助金	570	1,083	1,083
助成金	857	789	789
その他	12	24	24
合計(A+B)	2,879	3,336	3,336
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	2,879	3,336	3,336
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
優良素牛導入頭数	頭	120	130	140			
優良種豚導入頭数	頭	78	80	85			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
予防接種対応頭数	対応頭数の増が市場拡大の指標となる	頭	628 目標 ()	630	640
素畜導入頭数	対応頭数の増が市場拡大の指標となる	頭	199 目標 ()	210	210

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

組合振興補助については、補助額を見直していく。

評価	必要性	4	予防接種による病気の抑制や優良素畜の導入により、ブランドとしての維持発展が図られる。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	3		